

# 株式会社ユアック

## 2019年度環境経営レポート

(対象期間:2019年 4月～2020年 3月)



発行日：2020年6月1日  
改訂日：2020年8月17日

## ご挨拶

# 環境経営方針

株式会社ユアックは「産業廃棄物収集運搬業」「一般貨物運送事業」の事業活動により排出される環境負荷を低減し地球環境の保全に配慮し循環型社会の発展に貢献するとともに、地域の環境活動にも自主的・積極的に取り組みます。

これらの活動内容は、環境経営における課題やチャンスを定期的に見直すことで明確にし、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

## 活動指針

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 二酸化炭素排出量の削減の為に省エネルギー(電力・ガソリン・軽油等の削減)に取り組みます。
3. 適正な利用により水使用量の削減に取り組みます。
4. 排出廃棄物の削減に取り組みます。
5. グリーン購入に取り組みます。
6. 環境経営に配慮した収集運搬業及び運送事業に取り組みます。
7. 地域での清掃活動等環境活動に積極的に参加します。
8. この環境経営方針は、全従業員に周知徹底すると共に社内外に公開します。

制定日：2018年3月30日  
株式会社ユアック  
代表取締役 赤本 裕

I. 組織の概要(情報公開項目に\*印付記)

(1) 名称及び代表者名

株式会社ユアック  
代表取締役 赤本 裕

(2) 所在地

本社 〒708-1523 岡山県久米郡美咲町吉ヶ原393番地の2  
車庫 〒708-1523 岡山県久米郡美咲町吉ヶ原394番地の1  
倉庫 〒708-1523 岡山県久米郡美咲町吉ヶ原394番地の7

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者・担当者 安全担当部長 池田 幸穂 TEL:0868-62-1500  
EMAIL: [ikeda-s@tsukinowa-group.com](mailto:ikeda-s@tsukinowa-group.com)

(4) 事業内容

・産業廃棄物収集運搬業  
①特別管理産業廃棄物  
②産業廃棄物  
・一般貨物自動車運送事業  
中国自貨第 280 号  
許可年月日 2006年8月10日

(5) 法人設立年月日 : 1989年11月18日

(6) 資本金 : 10百万円

(7) 事業の規模 (2019年度実績)

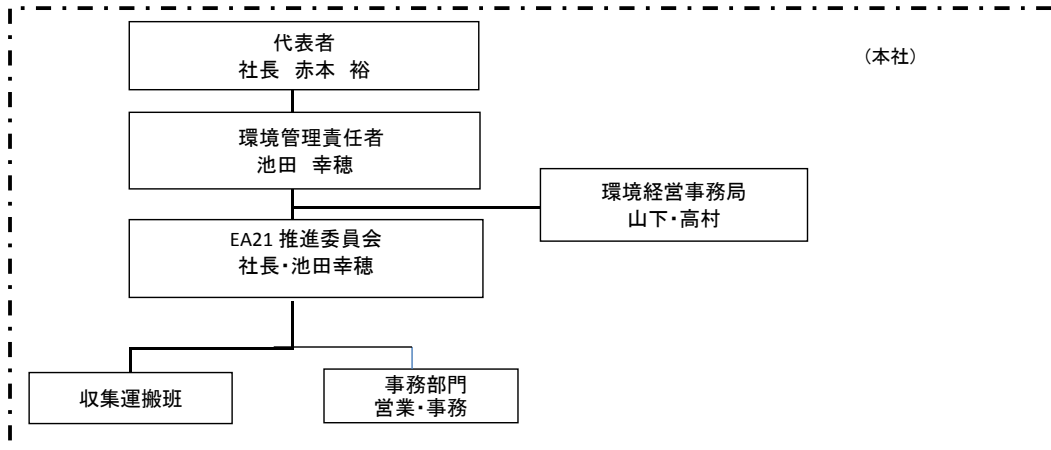
売上高 154百万円  
特別管理産業廃棄物収集運搬量 7,527トン  
産業廃棄物収集運搬量 8,272トン  
一般貨物自動車運送事業 1,836トン

	本社	車庫	倉庫	合計
従業員	11名	0名	0名	11名
延べ床面積	203.55㎡	416.5㎡	93.5㎡	713.55㎡
敷地面積	674.86㎡	550.0㎡	132.0㎡	1,356.86㎡

(8) 事業年度

4月～翌年3月

(9) 組織図



## (10) 産業廃棄物収集運搬業許可

## 産業廃棄物収集運搬許可一覧表 1頁

機ユアック

平成32年2月23日

産業廃棄物				許可品目
府県市	許可番号	許可年月日	有効年月日	許可品目
岡山県	第03308007551	平成29年2月26日	平成34年2月25日	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず(がれき類を除く。)、陶磁器くず(以上、自動車等破砕物を除く。)、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、鋳さい、がれき類、ばいじん(これらのうち石綿含有産業廃棄物を含む。))以上16種類
兵庫県	第02806007551	平成30年6月14日	平成35年6月13日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、ばいじん 以上14種類
山口県	第03500007551	平成31年2月25日	平成36年2月24日	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず(がれき類を除く。)、陶磁器くず(自動車等破砕物を除く。以上3種類)、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、鋳さい、がれき類、ばいじん(これらは、石綿含有産業廃棄物であるものを除く。))以上16種類
鳥取県	第03101007551	平成31年8月9日	平成38年8月8日	汚泥、廃油、廃アルカリ、廃プラスチック類。以上4品目
愛知県	第02300007551	平成27年8月19日	平成32年8月18日	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類(自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く。)) 以上5品目
香川県	第03709007551	平成29年3月7日	平成34年3月6日	汚泥、廃油、廃アルカリ、廃プラスチック類 以上
大阪府	第02700007551	平成30年3月6日	平成35年3月5日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず、鋳さい、がれき類、ばいじん 以上15種類
徳島県	第3600007551	平成31年4月24日	平成36年4月23日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。))及び陶磁器くず、鋳さい、がれき類、ばいじん (以上16種類、特別管理産業廃棄物及び自動車等破砕物であるものを除き、石綿含有産業廃棄物であるものを含む。)
滋賀県	第02501007551	平成31年9月6日	平成38年7月29日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類 紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず 金属くず、ガラスくず等、鋳さい、がれき類、ばいじん 以上16項目
広島県	第03400007551	平成31年11月25日	平成38年11月24日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類 紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず 金属くず、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず、鋳さい がれき類及びばいじん
島根県	第3200007551	平成32年2月23日	平成39年2月22日	廃油、廃酸、廃アルカリ 以上3品目
高知県	第03900007551	平成29年10月11日	平成34年8月16日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を含む。)、紙くず、木くず、繊維くず、植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(石綿含有産業廃棄物を含む。)、鋳さい、がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む。)、ばいじん

## 産業廃棄物収集運搬許可一覧表 2頁

編ユアック

平成32年3月2日

産業廃棄物				
府県市	許可番号	許可年月日	有効年月日	許可品目
愛媛県	第3807007551	平成30年5月9日	平成35年2月14日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を含む。)、紙くず、木くず、繊維くず、植物性残さ、ゴムくず、金属くず、「ガラスくず・コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。)&#124;び陶磁器くず」(石綿含有産業廃棄物を含む。)、鋳さい、がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む)、ばいじん、以上16種類
福井県	第1801007551	平成30年12月27日	平成35年12月26日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、「ガラスくず、コンクリートくず(工作物の新築、改築または除去に伴って生じたものを除く。)&#124;び陶磁器くず」、鋳さい、がれき類、ばいじん(これらのうち自動車等破砕物を除く石綿含有産業廃棄物を含む、特別産業廃棄物であるものを除く。)以上16種類
奈良県	第02900007551	平成31年1月10日	平成36年1月9日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を含む。)、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残渣、ゴムくず、金属くず、ガラスくず等(石綿含有産業廃棄物を含む)、鋳さい、工作物の新築・改築又は除去に伴って生じたコンクリートの破片その他これに類する不要物(石綿含有産業廃棄物を含む)、ばいじん以上16種類
三重県	第02400007551	平成31年2月7日	平成36年2月6日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を含む。)、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず等(石綿含有産業廃棄物を含む。)、鋳さい、がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む。)、ばいじん 以上16種類 ※ガラスくず等とは、「ガラスくず、コンクリートくず(工作物の新築、改築、又は除去に伴って生じたものを除く。)&#124;び陶磁器くず」をいう。
和歌山県	第03000007551	平成31年8月23日	平成38年5月21日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、鋳さい、がれき類、ばいじん
京都府	第02600007551	平成32年1月10日	平成38年10月1日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず、がれき類、ばいじん 以上15種類
岐阜県	第02100007551	平成32年3月2日	平成39年3月1日	燃え殻、汚泥、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、廃油、廃酸、廃アルカリ、動物性残さ、鋳さい、ばいじん 以上16種類

# 産業廃棄物収集運搬許可一覧表 1頁

編ユアック

## 特別管理産業廃棄物

平成32年2月23日

府県市	許可番号	許可年月日	有効年月日	許可品目
岡山県	第03358007551	平成30年8月20日	平成35年8月18日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ(特定有害廃棄物)、鉛さい、ばいじん、廃ポリ塩化ビフェニル等・ポリ塩化ビフェニル汚染物、ポリ塩化ビフェニル処理物、廃石綿等、感染性産業廃棄物 以上12種類
兵庫県	第02856007551	平成27年11月8日	平成32年11月7日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、鉛さい ばいじん、廃石綿等、廃ポリ塩化ビフェニル等 ポリ塩化ビフェニル汚染物、 以上10種類
山口県	第03550007551	平成31年3月23日	平成36年3月22日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、鉛さい、ばいじん、感染性産業廃棄物、廃石綿等、廃PCB等、PCB汚染物、以上11種類
鳥取県	第03151007551	平成31年8月9日	平成38年8月8日	廃油、廃酸、廃アルカリ、廃ポリ塩化ビフェニル等 ポリ塩化ビフェニル汚染物、鉛さい、廃石綿等 ばいじん、燃え殻、汚泥、以上10品目
愛知県	第02350007551	平成27年8月19日	平成32年8月18日	引火性廃油、腐食性廃酸、腐食性廃アルカリ 感染性産業廃棄物、特定有害廃PCB等、 特定有害PCB汚染物、特定有害鉛さい、 特定有害廃石綿等、特定有害ダスト類、 特定有害燃え殻、特定有害廃油、特定有害汚泥、 特定有害廃酸、特定有害廃アルカリ、以上11品目
香川県	第03759007551	平成29年3月7日	平成34年3月6日	廃油、廃酸、廃アルカリ(特定有害廃棄物) 感染性産業廃棄物、汚泥、鉛さい、廃石綿等 ばいじん、燃え殻、廃ポリ塩化ビフェニル等、 ポリ塩化ビフェニル汚染物、以上11種類
大阪府	第02750007551	平成30年3月6日	平成35年3月5日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、鉛さい ばいじん、廃石綿等、廃PCB等、PCB汚染物 以上10種類
徳島県	第3650007551	平成31年4月24日	平成36年4月23日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、鉛さい、ばいじん 廃ポリ塩化ビフェニル等、ポリ塩化ビフェニル汚染物 感染性産業廃棄物、廃石綿等 以上11種類
広島県	第03450007551	平成30年1月24日	平成35年1月23日	廃油、廃酸、廃アルカリ、廃PCB等、PCB汚染物 廃石綿等、燃え殻、汚泥、鉛さい、ばいじん
島根県	第3250007551	平成32年2月23日	平成39年2月22日	廃油、廃酸、廃アルカリ、廃PCB、PCB汚染物 鉛さい、廃石綿等、燃え殻、ばいじん 汚泥
高知県	第03950007551	平成29年10月11日	平成34年8月16日	廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性産業廃棄物、廃ポリ塩化ビフェニル等、ポリ塩化ビフェニル汚染物、鉛さい、廃石綿等、ばいじん、燃え殻、汚泥
愛媛県	第3857007551	平成30年5月9日	平成35年2月14日	廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性産業廃棄物、廃ポリ塩化ビフェニル等、ポリ塩化ビフェニル汚染物、鉛さい、廃石綿等、ばいじん、汚泥、燃え殻、以上11種類

# 産業廃棄物収集運搬許可一覧表 2頁

編ユアック

## 特別管理産業廃棄物

平成32年6月24日

府県市	許可番号	許可年月日	有効年月日	許可品目
奈良県	第02950007551	平成31年1月10日	平成36年1月9日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、鉱さい、ばいじん、感染性産業廃棄物、廃ホリ塩化ビフェニル(低濃度ホリ塩化ビフェニル廃棄物に限る)、ホリ塩化ビフェニル汚染物(低濃度ホリ塩化ビフェニル廃棄物に限る)、廃石綿等 以上11種類
三重県	第02450007551	平成31年2月7日	平成36年2月6日	特定有害燃え殻、特定有害汚泥、特定有害廃油、引火性廃油、特定有害廃酸、腐食性廃酸、特定有害廃アルカリ、腐食性廃アルカリ、特定有害鉱さい、特定有害ばいじん、感染性産業廃棄物、廃ホリ塩化ビフェニル等、ホリ塩化ビフェニル汚染物、特定有害廃石綿等
福井県	第1851007551	平成31年2月10日	平成36年2月9日	廃油、廃酸、廃アルカリ、燃え殻、汚泥、鉱さい、ばいじん、感染性産業廃棄物、廃石綿等、廃ホリ塩化ビフェニル等、ホリ塩化ビフェニル汚染物 以上11種類
和歌山県	第03050007551	平成31年8月23日	平成38年5月21日	廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性産業廃棄物、廃PCB等、PCB汚染物、廃石綿等、燃え殻、汚泥、鉱さい、ばいじん
滋賀県	第02551007551	平成31年9月6日	平成38年7月29日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、鉱さい、ばいじん、感染性産業廃棄物、廃石綿等、低濃度廃PCB等、低濃度PCB汚染物 以上11項目
京都府	第02650007551	平成32年1月10日	平成38年10月1日	廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性産業廃棄物、廃PCB等、PCB汚染物、廃石綿等 以上7種類
岐阜県	第02150007551	平成32年3月2日	平成39年3月1日	引火性廃油、腐食性廃酸、腐食性廃アルカリ、感染性産業廃棄物、特定有害廃PCB等、特定有害PCB汚染物、特定有害鉱さい、特定有害廃石綿等、特定有害ばいじん、特定有害燃え殻、特定有害廃油、特定有害汚泥、特定有害廃酸、特定有害廃アルカリ、 以上14種類
富山県	第01657007551	平成32年6月24日	平成39年6月18日	廃油、廃酸、廃アルカリ、 廃ホリ塩化ビフェニル等、ホリ塩化ビフェニル汚染物 廃石綿等 以上6種類
福岡県	第04050007551	平成27年8月19日	平成32年8月18日	廃油、廃酸、廃アルカリ、 廃ホリ塩化ビフェニル等、ホリ塩化ビフェニル汚染物 鉱さい、廃石綿等、ばいじん、燃え殻、 汚泥、以上10品目 以下余白
大分県	第04452007551	平成27年8月28日	平成32年8月27日	感染性産業廃棄物、廃PCB等、PCB汚染物 廃石綿等、廃油、廃酸、廃アルカリ、ばいじん 汚泥、鉱さい、燃え殻、以上11種類
鹿児島県	第04670007551	平成27年9月7日	平成32年9月6日	廃油、廃酸、廃アルカリ、鉱さい、ばいじん、燃え殻 汚泥、感染性産業廃棄物、廃石綿等 廃ホリ塩化ビフェニル等、ホリ塩化ビフェニル汚染物

# 産業廃棄物収集運搬許可一覧表 3頁

株式会社

平成29年12月15日

## 特別管理産業廃棄物

府県市	許可番号	許可年月日	有効年月日	許可品目
熊本県	第04355007551	平成27年10月6日	平成32年10月5日	鉱さい、ばいじん、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性産業廃棄物、廃石綿等、廃ポリ塩化ビフェニル等、ポリ塩化ビフェニル汚染物
佐賀県	第04151007551	平成27年10月26日	平成32年10月25日	燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、鉱さい、ばいじん、廃ポリ塩化ビフェニル等、ポリ塩化ビフェニル汚染物、廃石綿等
宮崎県	第04550007551	平成27年11月10日	平成32年11月9日	廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性産業廃棄物、廃ポリ塩化ビフェニル等、ポリ塩化ビフェニル汚染物、鉱さい、廃石綿等、ばいじん、燃え殻、汚泥 以上11種類
沖縄県	第04754007551	平成27年11月10日	平成32年11月9日	廃油、廃酸、廃アルカリ、燃え殻、汚泥、鉱さい、ばいじん、感染性産業廃棄物、廃石綿等、廃PCB等、PCB汚染物
石川県	第01755007551	平成27年12月9日	平成32年12月8日	廃ポリ塩化ビフェニル等、ポリ塩化ビフェニル汚染物
長崎県	第04250007551	平成28年3月1日	平成33年2月28日	廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性産業廃棄物、廃ポリ塩化ビフェニル等、ポリ塩化ビフェニル汚染物、鉱さい、廃石綿等、ばいじん、燃え殻、汚泥 以上11種類
静岡県	第02251007551	平成28年5月6日	平成33年5月5日	引火性廃油、腐食性廃酸、腐食性廃アルカリ、感染性産業廃棄物、廃PCB等、PCB汚染物、特定有害鉱さい、特定有害廃石綿等、特定有害ばいじん、特定有害燃え殻、特定有害廃油、特定有害汚泥、特定有害廃酸、特定有害廃アルカリ
神奈川県	第01450007551	平成29年4月6日	平成34年4月5日	廃油、廃酸、廃アルカリ、特定有害産業廃棄物(廃ポリ塩化ビフェニル、ポリ塩化ビフェニル汚染物、廃石綿等、金属等を含む特定有害産業廃棄物)
東京都	第1350007551	平成29年12月15日	平成34年12月14日	廃油、廃酸、廃アルカリ、特定有害産業廃棄物(廃ポリ塩化ビフェニル等、ポリ塩化ビフェニル汚染物、廃石綿等、金属等を含む廃棄物)

(11) 積替え保管  
・無し

(12) 施設等の状況

### ■産業廃棄物収集運搬用車両

車種	積載重量	台数
キャブオーバー	—	8
パキュームローリー	13k	3
セルフローダ	13t	1
タンク車(危険物運搬車両)	11kl	1
タンク車(危険物運搬車両)	16kl	1
バン	0.4	1
ウイング車	13.9t	1
ブローカー	11.4t	1

### ■収集運搬ルート

- ・特別管理廃棄物(PCB) : お客様-収集運搬-PCB処理施設(エコシステム山陽)
- ・特別管理廃棄物(PCB) : お客様-収集運搬-PCB積置保管施設(エコシステムジャパン岡山・エコシステムジャパン吉ヶ原)
- ・特別管理廃棄物 : お客様-収集運搬-中間処理施設(エコシステム山陽、エコシステム岡山、岡山砒油、カムテックス福山)
- ・産業廃棄物 : お客様-収集運搬-エコシステム山陽、エコシステム岡山、岡山砒油、カムテックス福山



## II. 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 株式会社ユアック  
 対象事業所: 本社、車庫、倉庫  
 活動: 産業廃棄物の収集運搬業、一般貨物自動車運送業

## III. 主な環境負荷の実績

項目	単位	2017年度	2018年度 4月～3月	2019年度 4月～3月
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	355,249	354,333	358,509
電力使用量	kWh	11,031	8,036	8,082
ガソリン使用量	L	2,181	2,276	2,603
軽油使用量	L	129,968	130,668	131,904
灯油使用量	L	732	397	442
LPG	kg	47	31	46
一般廃棄物排出量(可燃ごみ)	kg	実績値不明	108	164.8
産業廃棄物排出量	t	排出量なし	排出量なし	排出量なし
総排水量	m <sup>3</sup>	443	441	421
産業廃棄物収集運搬量 total	t	20,739	16,131	15,799
産業廃棄物収集運搬量	t	11,157	7,238	8,272
特別管理産業廃棄物収集運搬量	t	9,582	8,893	7,527

## IV. 環境目標及びその実績

### (1) 中長期目標

項目	年度	基準値	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
		(基準年度) 2017年度	目標	目標	目標	目標
I. 二酸化炭素 排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	355,249	351,694	348,144	344,591	341,039
	対基準(%)	100	(Δ1%)	(Δ2%)	(Δ3%)	(Δ4%)
① 電力使用量削減	kWh	11,031	10,921	10,810	10,700	10,590
	kg-CO <sub>2</sub>	7,656	7,579	7,502	7,426	7,349
	対基準(%)	100	(Δ1%)	(Δ2%)	(Δ3%)	(Δ4%)
② ガソリン使用量削減	L	2,181	2,159	2,137	2,116	2,094
	kg-CO <sub>2</sub>	4,996	4,946	4,896	4,846	4,796
	対基準(%)	100	(Δ1%)	(Δ2%)	(Δ3%)	(Δ4%)
③ 軽油使用量削減	L	129,968	128,668	127,369	126,069	124,769
	kg-CO <sub>2</sub>	340,624	337,218	333,811	330,405	326,999
	対基準(%)	100	(Δ1%)	(Δ2%)	(Δ3%)	(Δ4%)
④ 灯油使用量削減	L	732	724	717	710	703
	kg-CO <sub>2</sub>	1,832	1,812	1,796	1,777	1,759
	対基準(%)	100	(Δ1%)	(Δ2%)	(Δ3%)	(Δ4%)
⑤ LPG使用量削減	kg	47	46	46	45	45
	kg-CO <sub>2</sub>	141	140	138	137	135
	対基準(%)	100	(Δ1%)	(Δ2%)	(Δ3%)	(Δ4%)
II. 廃棄物排出量の削減	kg	実績不明	実績調査(107.6kg)	106.5kg	105.4kg	104.3kg
① 一般廃棄物の削減	対基準(%)	100		(Δ1%)	(Δ2%)	(Δ3%)
III. 水使用量の削減	m	443	439	434	430	425
	対基準(%)	100	(Δ1%)	(Δ2%)	(Δ3%)	(Δ4%)
IV. タイヤリサイクル単価の向上 有価率100%	±0	実績不明	取組 実績調査	取組 実績調査	取組 実績調査	取組 実績調査
V. グリーン購入	品目比率(%)	実績不明	実績調査(8.67%) 2018年度実績	8.76%	8.84%	8.89%
	対基準(%)	---	目標設定	(2018年比+1%)	(2018年比+2%)	(2018年比+2.5%)
VI. 集運搬における環境配慮 ① 収集運搬車の燃費向上	km/L	3.46	3.477	3.484	3.495	3.515
	対基準(%)		(+0.5%)	(+0.7%)	(+1%)	(+1.1%)
VII. 会社周辺の清掃	対基準(%)		(基準年)7回	8回	8回	8回
VIII. 安全性に対する取り組み	2016年Gマーク 取得	Gマーク 継続	Gマーク 更新	Gマーク 継続	Gマーク 継続	Gマーク 継続

※電力による二酸化炭素排出量は、中国電力(株)の平成28年度の二酸化炭素排出係数 0.694 kg-CO<sub>2</sub>/kWhを用いて算出した。化石燃料(ガソリン・軽油・灯油・LPG)については平成27年4月14日改定エネルギー源別標準発熱量一覧表を使用。(資源エネルギー庁総務課出展)

## (2)実績

項目	年度	2017年4月 ～2018年3月		実績		
		基準値	目標	実績	実績期間(2019年4月～2020年3月)	
					達成度(%)	評価
I. 二酸化炭素 排出量の削減	kg-CO2	355,249	348,144	358,509	97	△
	対基準(%)	100	(△2%)	0.9%		
① 電力使用量削減	kWh	11,031	10,810	8,082	134	○
	kg-CO2	7,656	7,502	5,609		
	対基準(%)	100	(△2%)	△26.7%		
② ガソリン使用量削減	L	2,181	2,137	2,603	82	△
	kg-CO2	4,996	4,896	5,962		
	対基準(%)	100	(△2%)	19%		
③ 軽油使用量削減	L	129,968	127,369	131,904	97	△
	kg-CO2	340,624	333,811	345,694		
	対基準(%)	100	(△2%)	1.5%		
④ 灯油使用量削減	L	732	717	442	162	○
	kg-CO2	1,832	1,796	1,106		
	対基準(%)	100	(△2%)	△39.6%		
⑤ LPG使用量削減	L	47	45.7	46.01	99	△
	kg-CO2	141	138.0	138.0		
	対基準(%)	100	(△2%)	△2%		
II. 廃棄物排出量の削減 一般廃棄物の削減(可燃ごみ)	kg	実績不明	106.5	93.4	114	○
	対基準(%)	100	(△1%)	△12.3%		
III. 水使用量の削減	m	443	434	421	103	○
	対基準(%)	100	(△2%)	△5%		
IV. タイヤリサイクル単価の向上 有価率100%		実績不明	取組	1	100	○
	基準年比	—	実績調査中	—		
V. クリーン購入	比率(%)	8.67%	8.76%	60.30%	688	○
	品目数					
	対基準(%)					
VI. 収集運搬における環境配慮①	k/L	3.46	3.477	3.88	111	○
	対基準(-)		(+0.7%)	55%		
② 事故トラブルゼロ	件数	0	0	0	—	○
	対基準(%)		(基準年)			
VII. 会社周辺の清掃	3回/年	実績不明	8回/年	10回	125	○
	基準年比					
VIII. 安全性に対する取り組み ① Gマークの更新・継続		Gマーク	継続	継続	—	○
	基準年比	継続	重大事故ゼロ			

注) 評価欄 ○: 達成(100%以上)、△: やや未達成(80%以上)、×: 未達成(80%未満)

V. 環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価結果と次年度の取組内容
<b>二酸化炭素排出量総量の削減</b>		目標未達成。内容は以下の通り。
・下記の通り		
<b>電力による二酸化炭素排出量の削減</b>		空調温度については、今まで無関心での使用でしたが、エコアクション21活動を始めて会社として空調温度を設定し環境を意識し従業員全体での意識の向上が図れたと感じています。事務所や工場では不要時の消灯が不十分でした。今後は、時間に関係なく人のいない場所では消灯を心がけるようにしていきます。左記項目は、今後も引き続き注意深く監視していきたい。継続が一番必要と考える。ウォームビズ&クールビズの推進に邁進したい。
・空調温度の適正化(冷房26℃ 暖房22℃)	○	
・昼休みの消灯	△	
・不要照明の消灯	○	
<b>化石燃料による二酸化炭素排出量の削減(ガソリン車)</b>		アイドリングストップ、効率的な営業を心がけたので効果はありましたが、さらに検討して推進して行きたいと思えます。現在は車両入れ替えの予定はないが、低燃費車の選択検討を視野に入れて展開していきたい。運転手個人個人の自覚が必要な為安全会議などで再度遵守するように指導
・アイドリングストップ	○	
・急加速の抑制	○	
・冷房の控えめ使用	△	
・買換え時は燃焼マークを優先する。	○	
<b>化石燃料による二酸化炭素排出量の削減(軽油車)</b>		運転手自ら目標を達成すべくいつも頭の片隅にどうすれば燃費向上できるかを考えてほしい。監視要 引き続き教育を根気強く続ける。
・暖機運転の適正化	△	
・アイドリングストップ	△	
・急加速の抑制	○	
<b>化石燃料による二酸化炭素排出量の削減(灯油)</b>		洗車機での温水洗浄だが四季・汚れ度によって大きくかわるので注意深く監視が必要
・洗車時の温水使用の適正化	○	
<b>化石燃料による二酸化炭素排出量の削減(LPG)</b>		若干の改善傾向にあるが継続が必要
・夏期の温水の節水	△	
<b>一般廃棄物の削減(可燃ごみ)</b>		今後も正確な排出量を把握しながら、削減に努めていきます。まだまだ改善余地有り、資源化に努力が必要。
・素態調査	○	
・分別の徹底	△	
・コピー用紙のリサイクル化	○	
<b>水使用量の削減</b>		若干の改善傾向ありだが現状分析と検討が必要
・洗車管理(時間・回数・高圧洗浄)	△	
・手洗い水量の適正化	△	
・雨水の利用(外トイレ掃除)	-	将来的には雨水の活用も必要となるので検討する。
<b>タイヤリサイクル単価の向上 有価率100%</b>		新規リサイクル先を模索したが目新しいリサイクル先がない。テーマ変更を検討要。次節はこのテーマ削除。
・少しでも現状より高い引取先の模索	△	
<b>グリーン購入</b>		実態調査・次年度は2017年度版ガイドラインでは推奨項目の為削除。
・対象品目リスト作成	○	
・対象品目の調査	○	
・全購入物品の調査	○	
<b>受託した産業廃棄物の収集運搬における環境配慮</b>		現状問題なく業務遂行中だが今以上にエコドライブを進める。地域とのコミュニケーションが良好だが現状維持(会社近辺の清
・燃費実態調査	○	
・PCB運搬における環境配慮	○	
・会社周辺の掃除	○	
<b>安全性に対する取り組み Gマークの更新・継続</b>		年間計画通り継続する。
・年6回の安全対策会議	○	
・社外での研修等参加	○	

VI. 環境関連法規等の遵守状況の評価の結果

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	遵守すべき要求事項(施設・物質・事業活動等)	遵守評価
廃棄物処理法	収集運搬・処理業者の許可確認、契約等	遵守
道路交通法	道路交通法施行令・施工規則等	遵守
水質汚濁防止法	油水分離槽等	遵守
PCB特別措置法	自社による運搬時の表示、書類携行	遵守
PCB 収集運搬契約	PCBの顧客との契約の遵守(機密保持)	遵守
消防法	消火設備の定期点検	遵守
安全性優良事業所認定	道路交通法の遵守	遵守
フロン排出抑制法	フロン類使用機器の定期点検と記録	遵守
NOx・PM法	対策地域内での排ガス規制に適合した自動車の使用	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。  
 なお、関係当局よりの違反、訴訟、或いは環境上の苦情等も過去3年間ありませんでした。

**Ⅶ. 代表者による全体の評価と見直し・指示**

・数年前に未明早朝の車両騒音に近隣住民から苦情が入り是正に努めた結果、以後そのような苦情はなくなり近隣住民とも良好な関係であり評価できる。今後は管理責任者が提案している近隣住民の聴き取り調査を実施し苦情が発せられる前に対処する必要があると考える。

・軽油使用量の削減はまだまだ改善余地はあると思う。当面の目標として待機時のアイドリングストップ等、無駄なアイドリングを無くす取り組みを実施する。

・電力使用量は昼食、休憩時のこまめな消灯、省電力機器に更新等で削減されているが、これからの時期、エアコンの使用量が増加するので決められた温度設定を遵守し、なお一層の電力使用量削減に努めること。

・一般廃棄物の削減は今一歩と感じる。ペットボトルについては定着しているが、その他リサイクル可能な廃棄物、例えば段ボールや金属類等の分別を今よりこまめに行い一般廃棄物の削減に努めること。

・当社による水使用量の一番多くは洗車水です。産業廃棄物収集運搬車両はいつもきれいに洗車されていることが当社の理想であるので洗車水の削減がその妨げにならないことを前提とした水使用量の削減案を見直し考案していく。

・今後も当社の『環境経営方針』に明記している通り、環境関連法規制を遵守し環境負荷の削減、廃棄物の削減、周辺地域の環境活動にも積極的に参加し地域住民とのコミュニケーションを大切にしていきたい。

項目	見直し要否	見直し内容
環境経営方針	有	2017年版ガイドラインに基づき、行動指針の一部を変更する。
環境経営目標	否	—
環境経営計画	否	—
実施体制	否	—
その他	否	—

2020年6月10日  
代表取締役 赤本 裕

**□環境活動の紹介**



<エコアクション掲示板>



<ゴミの分別>



<省エネ>



<漏洩模擬訓練>



<地区清掃活動>



<消火訓練>